

令和2年度

学校評価

～具体的取組ごとの評価指標と目標値による評価～

評価方法


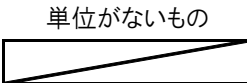
各重点取組分野ごとに、具体的取組の評価指数が目標を達成している項目により、次のような評価をする。

目標を達成している項目数	評価
90%以上が達成している	A
半数以上が達成している	B
達成したのは半数未満である	C

凡例

【90%以上】 目標値

赤字 目標を達成

	昨年度より 良くなった
	データがない 又は未実施

令和3年1月

横浜市立今宿小学校

重点取組分野1 生きてはたらく知(知)

(1)主体的に学ぶ姿勢を育てるために授業研究会や少人数指導を実施する。

			H30年度	R元年度	R2年度	
児童アンケート結果	1	授業では、自分の考えを発表していますか。 「よくしている」「どちらかといえばよくしている」の割合の合計【70%以上=市の目標値】	今宿小	63	63	75
			横浜市	62	62	
	2	学校の授業は、分かりやすいですか。 「よく分かる」「だいたい分かる」の割合の合計【80%以上=市の目標値】	今宿小	78	78	93
			横浜市	76	76	
	3	今年度に受けた授業では、課題の解決に向けて、自分から取り組んでいたと思いますか。(全) 【80%以上=市の目標値】	今宿小	78	72	88
			全国	77	78	
4	学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか。「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合の合計【82%以上=市の目標値】	今宿小	71	73	90	
		全国	78	74		
職員	5	主体的に学ぶ姿勢を育てようと授業改善に取り組んだ。 「積極的に取り組んだ」「取り組んだ」の割合【90%以上】		96	97	
学校	6	少人数指導を実施する	実施	実施	実施	
	7	授業研究を実施する	実施	実施	実施	

(2)朝学習・朝読書、家庭学習(課題と自主学習)を活用し主体的に学ぶ姿勢と基礎学力の定着を図る。

			H30年度	R元年度	R2年度	
児童アンケート結果	8	学校図書館に行くことが好きですか。 「好き」「どちらかといえば好き」の割合の合計【80%以上】	今宿小	87	86	90
			横浜市	82	82	
	9	1日にどのくらい読書しますか。 「30分以上」の割合の合計【60%以上】	今宿小	47	45	59
			横浜市	49	48	
職員	10	家では、1日どのくらい勉強をしていますか。 基準時間以上勉強している割合【70%以上=市の目標値】	H30年度	R元年度	R2年度	
			全校平均	45	49	47
職員	11	朝学習・朝読書、家庭学習を活用して主体的に学ぶ姿勢と基礎学力の定着に取り組んだ。「積極的に取り組んだ」「取り組んだ」の割合【90%以上】		79	97	
学校	12	図書室の年間貸し出し冊数【10,000冊以上】	10263	11766	13660 2021/1/14	

(3)教科領域の研修等を実施する。

		H30年度	R元年度	R2年度
職員	13	教科領域の研修に取り組んだ。 「積極的に取り組んだ」「取り組んだ」の割合【90%以上】		86
学校	14	教科領域の組織をつくり、研修を実施する。		新規

目標を達成している項目数		H30年度	R元年度	R2年度
			5/12	11/14
A:90%以上が達成している				
B:半数以上が達成している			B	B
C:達成したのは半数未満である				

重点取組分野2 豊かな心(徳)

(1)「道徳の時間」のカリキュラム改善と社会的スキルプログラムの実践に取り組む。			H30年度	R元年度	R2年度	
児童アンケート結果	1	友達や家族との約束を守っていますか。 「守っている」「どちらかといえば守っている」の割合の合計【90%以上】	今宿小	91	92	95
			横浜市	94	93	
	2	自分にはよいところがあると思いますか。 「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合の合計【84%以上=市の目標値】	今宿小	78	79	78
			横浜市	80	79	
	3	自分のことが好きだと思いますか。 「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合の合計【70%以上】	今宿小	69	69	70
			横浜市	73	73	
職員	4 「道徳の時間」のカリキュラムの改善に取り組む。【90%以上】			64	93	
	5 社会的スキルプログラムを実施する。【3つ以上が90%以上】			73	90	

(2)ふれあい活動、あいさつ運動を継続し、いろいろな人との絆を深める活動を実施する。			H30年度	R元年度	R2年度	
児童アンケート結果	6	あいさつを自分からしていますか。 「している」「どちらかといえばしている」の割合の合計【90%以上】	今宿小	86	85	91
			横浜市	87	86	
	7	話したり聞いたりして人と関わることが好きですか。 「好き」「どちらかといえば好き」の割合の合計【90%以上】	今宿小	87	90	93
			横浜市	90	90	
職員	8 ふれあい活動(異学年交流)に取り組んだ。【90%以上】			100	76	
	9 あいさつするように指導した。 (登下校などに挨拶するよう指導したことも含む)【90%以上】			92	100	
学校	10 ふれあい活動、あいさつ運動を継続する。		継続	継続	継続	

(3)人権研修を行うとともに人権教育に根差した授業を行う。また、様々な立場を理解する授業を行う。			H30年度	R元年度	R2年度	
児童	11	人の気持ちを考えて行動するようにしていますか。 「している」「どちらかといえばしている」の割合の合計【90%以上】	今宿小	89	90	92
			横浜市	90	91	
職員	12	人権研修に取り組み、人権教育に根差した授業を行った。また、多様性を尊重する授業を行った。【90%以上】		100	97	
学校	13	児童に人権集会や人権週間などで人権について考える活動をする。	実施	実施	実施	
	14	職員人権研修を実施する。【1回以上】	実施	実施	実施	

目標を達成している項目数	H30年度	R元年度	R2年度
A:90%以上が達成している		9/14	12/14
B:半数以上が達成している		B	B
C:達成したのは半数未満である			

重点取組分野3 健やかな体(体)

(1) 体力の状況を把握し、自ら運動習慣を改善しようとする態度を育て、運動時間の増加に取り組む。

			H30年度	R元年度	R2年度	
児童	1	1日にどのくらい運動していますか。(体育の時間は入れません)「30分以上」の割合の合計【80%以上】	今宿小	73	68	77
		横浜市	72	72		
職員	2	体育授業や保健学習を生かして、児童が運動習慣を見直し改善するように指導した。【90%以上】		79	86	
学校	3	自分の体力を把握できるように体力テストを実施する。	実施	実施		

(2) 健康状態を把握し、自らの健康・安全を図ろうとする態度を育て、よい生活習慣の定着に取り組む。

			H30年度	R元年度	R2年度	
児童	4	1日にどのくらい寝ていますか。「8時間以上」の割合の合計【80%以上】	今宿小	80	81	79
		横浜市	79	78		
	5	1日に携帯電話やスマホを操作してインターネットやメール、SNSをどれくらいしていますか。「30分以上」の割合の合計【横浜市の平均以下】	今宿小	41	47	50
		横浜市	30	45		
	6	食事前には、手洗いに取り組みましたか。(学校保健委員会の取組)「毎日洗った」「だいたい洗った」の割合の合計【90%以上】		歯みがき 69	手洗い 91	
職員	7	感染症から自分を守る～きれいな手で過ごそう～(学校保健委員会)のテーマに自分なりの立場から取り組んだ。(学校独自)【学校保健委員会の取組に取り組んだ教員90%以上が「はい」】		歯みがき 91	手洗い 97	
学校	8	学校保健委員会に取り組む。	実施	実施	実施	
学校	9	「保健だより」を発行し学校の保健状況を知らせるとともに啓発を図る。	実施	実施	実施	

(3) 栄養職員や食育係とともに、非喫食率の改善や栄養・バランス等の授業実践に取り組む。

			H30年度	R元年度	R2年度	
児童	8	朝食を毎日食べていますか。「必ず食べる」「だいたい食べる」の割合の合計【90%以上】	今宿小	93	92	94
		横浜市	95	96		
児童	9	朝食を毎日食べていますか。「まったく、またはほとんど食べない」の割合の合計【3%未満=市の目標値】	今宿小	2	2	2
		横浜市	1	1		
職員	10	給食や授業などで食に関する指導に取り組んだ。【80%以上】		69	86	
学校	11	栄養職員による食の指導を実施する。	実施	実施	実施	
学校	12	「給食だより」を発行し給食について知らせるとともに食育啓発を図る。	実施	実施	実施	

目標を達成している項目数	H30年度	R元年度	R2年度
		9/14	9/13
A:90%以上が達成している			
B:半数以上が達成している		B	B
C:達成したのは半数未満である			

重点取組分野4 キャリア教育(公)

(1)効果的な自分づくりパスポートを作成し、自らできることを考え行動する力を育てる。

			H30年度	R元年度	R2年度	
児童	1	一生けんめい取り組んでいることがありますか。 「ある」「どちらかといえばある」の割合の合計【90%以上】	今宿小	90	92	95
			横浜市	92	92	
	2	ものごとを最後までやりとげてうれしかったことはありますか。「ある」「どちらかといえばある」の割合の合計【90%以上】	今宿小	91	91	94
			横浜市	93	93	
職員	3	自らできることを考え行動する力を付けるために、係活動、当番活動、委員会活動、実行委員活動など指導し自分づくりパスポートを活用した。【90%以上】		96	93	

(2)地域と連携した学習を通して、地域貢献・社会参画する力を育てる授業を行う。

			H30年度	R元年度	R2年度	
児童	4	地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがありますか。「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の割合の合計【55%以上=市の目標値】	今宿小	60	61	75
			全国	50	55	
	5	まちの行事に参加していますか。 「している」「どちらかといえばしている」の割合の合計【70%以上】	今宿小	70	65	は 2 削 年 除 度
			横浜市	66	66	
職員	6	地域貢献や社会参画することについて考えるような、地域、まちと連携した学習を実施した。【70%以上】		63	55	

(3)SDGsを意識して学習をまとめ、夢をもち人の役に立とうとする授業を行う。

			H30年度	R元年度	R2年度	
児童	7	将来の夢や目標を持っていますか。(全) 「当てはまる」「どちらかといえば当てはまる」の割合の合計【80%以上】	今宿小	89	86	88
			横浜市	85	85	
	8	誰かの役に立つ人になりたいと思いますか。 「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合の合計【90%以上】	今宿小	92	93	91
			横浜市	93	94	
職員	9	SDGsを意識して学習をまとめ、夢をもち人の役に立とうとする授業を行った。【70%以上】		88	72	

目標を達成している項目数	H30年度	R元年度	R2年度
A:90%以上が達成している		7/9	7/8
B:半数以上が達成している		B	B
C:達成したのは半数未満である			

重点取組分野5 国際教育(開)

(1)外国語活動、外国語授業の授業改善に取り組むとともに、職員研修を実施する。

			H30年度	R元年度	R2年度	
児童	1	外国のこともっと知りたい、日本のこともっと伝えたいと思いますか。 「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合の合計【80%以上】	今宿小	80	78	83
			横浜市	82	81	
	2	外国人の先生や友だちと英語でコミュニケーションをとることは楽しいですか。「楽しい」「どちらかといえば楽しい」の割合の合計【90%以上】	今宿小	85	81	88
			横浜市	85	85	
職員	3	外国語活動、外国語授業の授業改善に取り組むとともに、職員研修に取り組んだ。【90%以上】		83	79	
学校	4	学年に応じて日本や外国の文化に触れ、国際協力や国際社会について考え多様性を認める素地を養う。	国際理解教室.YICAを実施	国際理解教室.YICAを実施	国際理解教室.YICAを実施	

(2)SDGsを意識して学習をまとめ、暮らしをよりよくしようと、世界に目を向けようとする授業を行う。

			H30年度	R元年度	R2年度	
児童	5	外国人の先生が話していることは、どのていど分かりますか。 「よく分かる」「どちらかといえばよく分かる」の割合の合計【70%以上】	今宿小	70	69	78
			横浜市	76	75	
職員	6	SDGsを意識して学習をまとめ、暮らしをよりよくしようと、世界に目を向けようとする授業を行った。【70%以上】		83	48	

(3)プログラミング教育、オリンピック・パラリンピック教育の授業実践に取り組む。

			H30年度	R元年度	R2年度	
児童	7	横浜の時間で学ぶことが好きですか。 「好き」「どちらかといえば好き」の割合【80%以上】	今宿小		86	92
			横浜市		87	
職員	8	プログラミング教育、オリンピック・パラリンピック教育の授業実践に取り組んだ。【70%以上】			48	

目標を達成している項目数	H30年度	R元年度	R2年度
A:90%以上が達成している		4/7	4/8
B:半数以上が達成している		B	B
C:達成したのは半数未満である			

重点取組分野6 児童理解・指導

(1)「今宿スタンダード」をもとに、朝会等も活用して統一した指導をし、問題行動の防止に努める。			H30年度	R元年度	R2年度	
児童	1	学校の決まりを守っていますか。「守っている」「どちらかといえば守っている」の割合の合計【90%以上】	今宿小	93	93	98
		横浜市	92	92		
	2	学校は安心できる場所だと思いますか。「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合の合計【90%以上】	今宿小	87	83	91
		横浜市	85	85		
職員	3	「今宿スタンダード」をもとに、学校の決まりについて統一した指導をし、問題行動の未然防止に取り組んだ。【90%以上】		100	100	
学校	4	「今宿スタンダード」の共通理解を図る。【年度初めに実施】	実施	実施	実施	
	5	朝会や学年集会、学級などで、学校の決まりについて指導する。	実施	実施	実施	

(2)診断やYPアセスメント等を活用し、児童の実態に応じた指導を行う。			H30年度	R元年度	R2年度
職員	6	診断やYPアセスメント等を活用して個別の指導計画を作成し、児童の実態に応じた指導を行った。【90%以上】			93
学校	7	教育相談の結果を踏まえた指導をする。	実施	実施	実施
	8	YPアセスメントを実施する。【年1回以上】	実施	実施	実施

(3)機関や家庭と連携を図り、児童を中心に据えた指導や特別支援教育を行う。			H30年度	R元年度	R2年度
職員	9	関係機関や家庭と連携して支援計画を作成し、児童を中心に据えた特別支援教育(UD)の授業を行った。【90%以上】			86
学校	10	療育センターや特別支援学校のセンター的機能を活用したコンサルテーションを実施する。【年3回以上】	実施	実施	実施
	11	対象児童の個別の指導計画を作成する。【作成100%】	作成	作成	作成
	12	支援を必要とする児童への取り出し授業を実施する。	実施	実施	実施
	13	特別支援教育支援教育を実施する。【支援教室実施、支援制度の活用】	実施	実施	実施
	14	家庭と連携を図り、登校支援アプローチプランの作成・活用を通して、不登校児童への具体的な対応に努める。 【年間欠席日数30日以上的人数が前年度より減】	22 前年度比 2増	23 前年度比 1増	16 2020/12 現在

目標を達成している項目数	H30年度	R元年度	R2年度
		10/12	12/14
A:90%以上が達成している			
B:半数以上が達成している		B	B
C:達成したのは半数未満である			

重点取組分野7 いじめへの対応

(1)定期的なアンケートや保護者面談等で児童の状況を把握し、早期発見に努める。		H30年度	R元年度	R2年度
職員	1 いじめの早期発見に努めた。【90%以上】		100	100
学校	2 児童へのいじめアンケートを実施する。【年2回以上】	実施	実施	実施
	3 保護者面談等で児童の状況を把握する。【年2回以上】	実施	実施	実施

(2)いじめ防止対策委員会を定期的に関きいじめに組織的に対応し心に寄り添った解決に努める。		H30年度	R元年度	R2年度
職員	4 いじめの情報を学年で共有し、被害者の心に寄り添った解決に努めた。【90%以上】			100
学校	5 いじめ防止対策委員会を定期的に関く。【年12回以上】	実施	実施	実施
	6 教職員いじめ防止研修の実施【年1回以上】	実施	実施	実施
	7 教職員傾聴研修の実施【年1回以上】	実施	実施	実施

(3)児童支援専任を中心に、常に情報共有を図り、早期発見、早期解決に努める。			H30年度	R元年度	R2年度
児童	8 いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか。 「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の割合の合計【90%以上】	今宿小	97	96	98
		横浜市	96	97	
職員	9 いじめの情報を児童支援専任と共有し、いじめの早期発見、早期対応に努めた。【90%以上】			100	
学校	10 いじめを積極的に認知し、教育委員会に報告するとともに、組織的・継続的に指導に当たる。【認知件数100%報告】	100%報告	100%報告	100%報告	

目標を達成している項目数	H30年度	R元年度	R2年度
		8/8	10/10
A:90%以上が達成している		A	A
B:半数以上が達成している			
C:達成したのは半数未満である			

重点取組分野8 安全管理

		(1)避難訓練を実施し、いざという時に素早く避難できるように指導する。	H30年度	R元年度	R2年度
職員	1	いざという時に素早く避難できるように自分の役割を理解して取り組んだ。【90%以上】			100
学校	2	避難訓練を実施する。【年6回以上】	実施	実施	実施

		(2)児童の安全を守れるよう職員研修を実施する。	H30年度	R元年度	R2年度
職員	3	児童の安全を守れるように意識して職員研修に取り組んだ。【90%以上】			100
学校	4	職員安全研修を実施する。【年1回以上】	実施	実施	実施

		(3)施設点検、安全点検を実施し、不備な点があったときには迅速な対応に努める。	H30年度	R元年度	R2年度
職員	5	施設点検、安全点検を実施し、不備があった時には迅速に対応した。【教員90%以上が「はい」】			100
学校	6	施設点検を実施する。【年1回以上】	実施	実施	実施
	7	安全点検を実施する。【年11回以上】	実施	実施	実施
	8	施設不備等に対して迅速に対応する。	実施	実施	実施

目標を達成している項目数	H30年度	R元年度	R2年度
		5/5	8/8
A:90%以上が達成している		A	A
B:半数以上が達成している			
C:達成したのは半数未満である			

重点取組分野9 信頼される学校づくり

(1)学校広報(紙媒体、学校教育説明会、やまち懇など)を充実させる。		H30年度	R元年度	R2年度
職員	1 信頼される学校づくりのために学校WEBページに学年や所属する部署の取組を更新した。【90%以上】	/	26	66
	2 学校評価項目を見直し、今年度にあった振り返りをしていると思う。【90%以上】	/	/	90
学校	3 学校だよりから学校WEBページを見られるようにする。	新規	継続	継続
	4 学校教育目標実現に向けた取組を「学校だより」で発信する。【年11回】	実施	実施	実施
	5 学校教育説明会等でCTを活用して分かりやすく伝える。	/	活用	活用
	6 学校教育目標実現に向けた取組を学校HPで発信し、アクセス数を増やす。【毎月前年度以上】	5156 年度末合計	7910 年度末合計	29311 2021/1/14

(2)児童の健全育成について、PTA,地域との協力体制を維持・発展させる。		H30年度	R元年度	R2年度
職員	7 地域やPTA校外委員会と連携して登下校の見守りを継続した。スクールサポーターにスマホの危険について保護者説明会で話していただいた。【80%以上】	/	/	79
学校	8 PTA実行委員会に管理職が参加する。【毎回】	継続	継続	継続
	9 PTAと協力して登校班を運営する。	継続	継続	継続
	10 PTAと協力して給食試食会を実施する。	継続	継続	2 目 か ら は 削 除 価 項
	11 PTAと協力して広報誌を発行する。	継続	継続	
	12 PTAと協力して玄関の見守りを実施する。	継続	継続	
	13 保護者の協力を得て、読み聞かせを実施する。	継続	継続	
	14 地域の児童指導委員と協力してジュニアボランティアを募集する。	継続	継続	継続
	15 地域と協力して児童の登下校の安全を図る。	継続	継続	継続
	16 地域の青少年指導員、児童指導委員を児童活動にお招きする。	/	新規	継続

(3)コンプライアンスを徹底し、市民から信頼される学校づくりに努める。		H30年度	R元年度	R2年度
職員	17 不祥事を起こさないように取り組んだ。【90%以上】	/	/	97
学校	18 不祥事防止研修を実施する。【11回以上】	実施	実施	実施

目標を達成している項目数	H30年度	R元年度	R2年度
	/	14/15	11/13
A:90%以上が達成している	/		
B:半数以上が達成している	/	B	B
C:達成したのは半数未満である	/		